

CMIM café ④～⑥

*CMIM café：マイノリティ問題に関心をもつ人が集う交流の場として、
月一回開かれるカフェです。

他者と出会う旅へのお誘い



café④

共生とヘイトの街を歩く① 川崎・桜本編

●とき：12月16日（土）午後2時～

●場所：川崎市ふれあい館に集合

http://www.seikyu-sha.com/fureai/?page_id=30

●案内人：鈴木健さん（川崎市ふれあい館）

●内容：ミニレクチャー、フィールドトリップ、
街で評判のペルー料理屋さんで交流会。

文化施設がつくられない地域で人々はどのように
「ともに」生きようとしてきたのでしょうか。
そして、厳しい差別をくぐりぬける知恵は
いまどのように息づいているのでしょうか。
歩きながらいっしょに
考えましょう。

café⑤

共生とヘイトの街を歩く② 新大久保編

●とき：1月27日（土）午後3時～

●場所：第二韓国広場8階に集合

<http://korea-ngo.org/access.html>

●案内人：金朋央さん（コリア NGO センター）

●内容：フィールドトリップ、ミニレクチャー
街で絶品カムジャタンを食べながら交流会。

「韓流」が風靡した街に荒れ狂ったヘイトの嵐。
なぜ人は人を憎むのでしょうか。人を貶める心
はどこから来るのでしょうか。「多文化」な
街で。憎しみを超えた、口先だけでない、
からだごとの「共生」のあり方に
接してみませんか。

café⑥

街を歩いて感じたこと ～大阪、川崎、新大久保の 空気から感じたことから～

●とき：2月24日（土）午後3時～

●場所：マイノリティ宣教センター

●案内人：他者との出会いの旅をしたみなさん

●内容：いろいろな旅のふりかえり。
都内唯一のアイヌ料理屋さんでの交流会。

センターでは毎年9月にマイノリティ・ユース・フォーラムを開催し、マイノリティの現場を旅しながら、
様々な学びと出会いの機会をつくらうと考えています。他者と出会った旅の経験を語り
あいながら、来年、北海道で行われる
予定のフォーラムの企画と一緒に
考えませんか？

お知らせ！

旅するカードゲーム『白人はラップができない』
日本版を作ろうプロジェクトが始まります！

「白人はラップができない」と聞いてあなたはどう思いますか？わたしたちが当たり前と思っていることの中には、よく考えると、そうではないどころか、ある種の人に嫌な思いをさせたり、差別につながってしまう考えがあるかもしれません。マイノリティ宣教センターでは、ドイツのNPOが作った教材の日本版を作成し、学校現場などで実践するプロジェクトを立ち上げる計画です。9月に行われたユース・フォーラムの参加者を中心に、幅広く関心のある方々に呼びかけて、この旅する教材を日本の教育現場で活用可能なものに練っていきます。体験会を開催しますので、興味のある方はご参加ください。

●とき：1月27日（土）13:00～14:30

●場所：マイノリティ宣教センター

●ファシリテーター：片岡平和さん（センター運営委員）

*終了後、共生とヘイトの街を歩く②への参加も可能です。

●参加費：500円 ④～⑥は交流会の実費がかかります。

*交流会のみの参加も可能です。

●申込み：TEL 03-6228-0509 かメール info@cmim.jp で。

●主催：マイノリティ宣教センター

新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館 52号